

SGNニュース

[せいかグローバルネットニュース]

2022年4月11日<第80号>
せいかグローバルネット発行



満開の桜を照らす太陽は、一気に季節を進め、夏をもつれてきました。そんな温度変化に、身体はすぐにはなじめず、注意が必要と、ニュースは繰り返しています。新年度を迎え、とりわけ多忙の時、会員の皆さま、どうぞ、お元気で、お過ごしください。

.....

4月4日午後7時30分から、SGN事務所とZoomで、理事会を開催しました。

報告事項として、先ず、現在の会員数は66名です。これで、今年度の決算をしました。

続いて、先日、京都府国際センターからヒアリングのあった共催事業についての報告がありました。日本語学習支援に関わるメンバーに、スキルアップ講座の開講の企画を進めることになりました。

「災害時外国人支援ネットワーク会議(京都府国際課・京都府国際センター主催)」の報告がありました。3月に議案書の配布や、SGNニュースの配信の方法について、アンケートを実施しました。ご希望いただいた方法で、皆さまにお届けします。ご返答のなかった皆さまには、これまで通りの方法で、お届けします。

総会の議案書は、各部会の協力をいただいて、まとめることができました。会計監査などの手続きを経て、来週末には、皆さまのお手元にお届けする予定です。その後、4月24日までに書面で表決をいただき、4月29日に理事会で確認し、2022年度がスタートする運びです。結果はSGNニュースでお知らせします。

.....

次回の理事会は、2022年4月29日(金・祝)午後2時から、SGN事務所とZoom併用での開催を予定しています。オブザーバー参加ご希望の方は、事前に、役員にご連絡ください。

せいかグローバルネットの事務所 : 〒619-0231 京都府相楽郡精華町山田下川原 42-1

アルプラザ木津川店の裏の駐車場の高速道路の下にある側道を南の方向に2,3分歩くと、倉庫の隣にプレハブの事務所が見えてきます。

SGN オープンデー ～SGNの仲間と繋がろう～ (麻生ひろみ)

4月16日(日) 10時～12時 SGN事務所

4月から何か始めたいという方がおられましたら、ぜひSGNをご紹介ください。

せいかグローバルネット事務所



1. 活動報告

日本語教室

世の中が with コロナに切り替えても、コロナのほうはお構いなしに変異を繰り返し、生き残りを図ろうとしています。しかし私達も3年目に入り、そうそう恐れてばかりの生活には飽き飽きしてきました。ここで感染対策を緩めるわけにはいきませんが、それをしっかりしたうえで、4月から元の時間帯に戻すことを3月末の支援者全体会議で決定しました。7時p mから8時45pmまでで間に休憩を挟みます。コロナ前のようにお茶等は出しませんが、多少は他の学習者とも交流を持つ時間ができます。

長引くコロナの影響で学習者も減りましたが、今年は海外からの渡航も多少なりとも緩和されるので、徐々に学習者が増えていくことを期待しています。

農場部会 ～農を通じて国際交流と貢献を実践します～

3月13日(日)10時から、作業をしました。早くも4月の陽気になり、暑いような日が続いていましたが、当日は少し曇り気味で、気持ち良い作業環境になりました。参加者は、大人6名、子供5名の11名でした。

今回、新たな親子の参加者が来られました。子供は初めてにも拘らず、年上の子供達と一緒に自然を満喫して楽しく遊んでいました。新しい仲間が増えることは嬉しいことです。



ジャガイモを植える目安にロープを張り、目印に合わせて鋸鎌で穴を掘り植えました。

子供達も大いに手伝ってくれ作業は一気に終わりました。今年も予定している島カボチャを植える畝には元肥を入れる準備をしました。子供も一緒に掘ってくれました。



3月27日(日)、10時から、今年度最後の例会です。樋ノ口お不動さん前の広場で、大人10人、子供11人、総勢21人で、コロナ禍で延期になっていたぜんざい会を実施しました。夜明け前には雨が上がり、天気にも恵まれ、桜もちらほら咲いてくれて、何とか今年の花を見ることができました。



初めて参加されたご家族もあり、久しぶりに大勢で、楽しい時間を過ごすことができました。子供達は仲良く並んでぜんざいを食べ、下の公園のブランコ、シーソーで楽しく遊んでいました。



今年度はコロナ禍にも関わらず、2月例会の中止のみで無事に乗り切ることができました。来年度もイノシシ被害の遭わない作物中心に自然農でゆっくり進めていきたいと思えます。

☆せいか英語サロン部会

3月13日(日)14:00~16:00、むくのきセンター研修室で、第36回せいか英語カフェを行いました。15名の参加で、ゲストのジェフリーさん(英国ロンドン出身、木津川団地在住)は、4年前にも「英米の英語比較」というテーマでプレゼンをしていただきました。まず、参加者の英語での自己紹介の後、ゲストの近況と「英語の歴史」というテーマで話してもらいました。英国が、フランスや北欧の国から侵攻されるたびに英語が外国語の影響を受け、その結果、26のアルファベット文字と発音が複雑に絡まってしまい、日本人にとっても英語の発音と文字の関係が理解しにくいようです。言語学を学んできた方には、とても興味深いものでし

たが、少し難しい内容であったという感想もありました。2021年度は5月・8月・9月は会場が閉鎖されましたが、英語カフェは5回開催し、延べ74名の参加でした。

☆今後の予定

英語の歌を楽しむ会 ～ミニコンサート篇～

4月17日(日) 14:00～16:00 むくのきセンター音楽室

- ・第1部 懐かしい英語の名曲をCDで、聴きましょう (歌詞カード準備しています)
- ・第2部 ミニコンサート 外国語の歌を発表しましょう!
ピアノ弾き語り ピアノ伴奏での歌唱 楽器演奏など
- ・参加費 400円

せいか英語カフェ

5月22日(日) 14:00～16:00 むくのきセンター 研修室

- ・ゲストはジョサイアさん(米国NY出身) & グレースさん(米国メリーランド州出身)
お二人とも米国出身の若い木津川市ALT(英語指導助手)です。
- ・参加費 500円

にほんご学習室

今年度もコロナ禍の影響は続き、半数近くをリモート学習とせざるを得ませんでした。何とか40回以上の学習機会を確保することが出来ました。改めて学習者並びに支援者相互の繋がりに感謝しています。

不自由な中で、支援者同士が、学習上の疑問、提案、情報提供などをLINEを通じて頻繁にやり取りし、様々な気付きを得ることが出来ました。また、学習者の抱える様々な問題点や悩み、あるいは微笑ましいエピソードなどを共有することで、よりの確なアドバイスに繋がったり、親近感を持つことができました。制限があることにより、見逃さずに済んだこともあったと思います。

ただ、リモート学習そのものに最初からなじめない学習者もいます。特に入会してから日の浅い学習者にとって、リモートで学習意欲を持続することは簡単ではありません。

世界を覆う疫病と戦禍が一日でも早く終息し、安心して笑顔で接することができるよう祈っています。



諸般の事情で、次年度の活動を休止し、SGNニュースの編集は事務局に引き継ぐこととしました。

国際交流員と英会話教室

3月12日(土)、2021年度後半の教室の最終日であると同時に、ギャビンさんの、交流員としての最終の教室になりました。初めは「ギャビンさんのコーナー」国際交流員としての3年8ヶ月の活動を、たくさんの写真と一緒に紹介してくれました。





最初に取った ID の写真、はネクタイが曲がっていました。地球っこ講座や、国際交流サロンで、ハワイの料理を披露、この頃は料理のワークショップができました。お母さんと弟さんが来日して、木村前町長を訪問されました。

こまだ保育所で、ハワイ語のあいさつなどを紹介しました。もちつきにも参加しました。つくのが難しい、腰がやられると心配しながら、毎年頑張りました。

ほうその、いけたに保育所でも、毎年、クリスマス会に、サンタ役で参加しました。5歳児にはギャビンさんだとわかっていて、大騒ぎ、大盛り上がりしました。学び体験教室でも、ハワイの歌やダンスを紹介し、精華南中では、海外から来た高校生との交流。また、姉妹都市であるノーマン市と中継し、市長さんが来られた時は、通訳や案内に努めました。精華町のバーチャルツアーも企画しました。

精華町に来られる前には、木津川市で、2年間、交流員として活躍されていましたから、地元以最もなじんでくださった交流員さんでした。

その後、生徒が一人ずつ、感謝の言葉をお伝えしました。

続く「英会話」のコーナーは「感謝を伝える表現」を勉強しました。Thank you だけでなく、その後に、理由や感想を述べると、かなりのレベルアップ、appreciate が使えれば尚良しとのこと。その前に、感謝の色紙を書き終えていたので、後悔の気持ちになったメンバーも少なくありませんでした。

「英単語」は「レストラン、バーでの言葉」でした。appetizer は前菜(appetize 食欲をそそる)、dessert のアクセントは真ん中に。前にアクセントをおくと砂漠。バイキングは英語ではない。get drunk は酔っぱらう、で、I'm getting drunk は酔ってきた。Cheers は乾杯。同じ意味の toast はオフィシャルな、例えば結婚式の時などに使います。アメリカでビールを注文するときは銘柄(例えばハイネケン)を言わなくてはならない、など、単語だけでなく、習慣についても、教えてくれました。

宿題になっている日記について、出席者ばかりでなく、ギャビンさんの日記も聞きました。東京での新しい家が決まったとのこと。first priority(優先順位)は駅と職場に近いことだったそうです。

長くお世話になったギャビンさんの最後のレッスンは、あっという間に終わり、全員が心からの名残りを惜しみながら、教室をあとにしたことでした。



3月20日(日)：けいはんな国際理解研究会(5人参加)

○3月27日(日)10時～12時の地球っこ講座について、それぞれの役割の確認と教材の準備をしました。

24日が参加者の応募の締め切りで人数と参加者のプロフィールが確定しましたので、前日の夜中までパーポイントのテストや内容の細部の修正や印刷などSGN事務所でもがんばりました。時間を気にせず自由に使える事務所があることを大変有難く感じました。お互いにいい講座をめざして、とことんアイデアを出し合って作り上げたからでしょうか、JICA 関西の講師の畑中さんからは、講座終了後、「皆さまのチームワークが大変素晴らしセミナーでした。皆様に対面でお会いできてすごく嬉しかったです。またいろいろとご一緒させてください」というメッセージをいただきました。

世界のクイズコーナー

3月27日の「地球っこ講座」の問題からです。

① 2019年頃の世界の人口は何人ぐらいでしょうか。

- a. 47億人 b. 67億人 c. 77億人



② 2019年頃 世界で多くの人が話している言葉は何語でしょうか。

a. 英語

b. 中国語

c. スペイン語

* SGN ニュース 79 号の答： クイズ1→ c. 10 クイズ2→ a. 200

「第25回地球っこ講座 ～世界がもし100人の村だったら～」

3月27日（日）10時～12時 精華町役場交流ホールで開催しました。

当初2月6日に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大予防対策で京都府にまん延防止措置が発令されたため、3月27日に延期することになりました。申込まれていた方々には2月6日の中止を連絡し、3月27日に参加を希望するなら改めての申込をするようお願いしました。

3月27日にはまん延防止措置は解除されて、予定通り対面で開催することができました。



まん延防止措置発令中の2月6日の予定人数より大幅に増え、

参加総数26名(乳幼児3人 小学生4人 中学生5人 高校生2人 大学院生1人 大人11人)での活動となりました。春休み中ということもあり、コロナ禍での外出がままならぬ状態から蔓延防止解除も相まった結果、参加者の増加につながったと思います。



今回のテーマは、「もし世界が100人の村だったら」の絵本を開発教育協会が2019年に改定して制作した教材のデータを元に、クイズ、ゲームを、交えたスライドでの説明をベースに、ワークショップが進行しました。

世界の人口、世界の挨拶、非識字体験、富の分配 年齢別割合等について、役割カードで100人村の1員となって考えました。実際のワークショップでは小学生から高齢者までの幅広い年齢層の中で、全員が協力的且つ積極的に参加してくださいました。



このような世界の状況の中で、世界中の人々の幸せのために、日本が行っている海外援助や海外協力についてJICA関西 国際協力推進委員の畑中遥氏に講演をしていただきました。参加者は熱心に耳を傾けていました。

最後のふりかえりプログラムでは、「30年後には、国連が世界の人口が97億人になるという推計を出しているが、その頃の世界はどのようになってほしいか。そのような世界になるために、自分は何ができるか」という課題について、グループに分かれて話し合い発表しました。異年齢の方々に有意義な意見交換ができました。今回のワークショップのまとめとしてとても良い仕上がりになりました。



ワークショップの後には、木津南中学男子生徒や、南陽高校OBの手品も会場を盛り上げ、今回の地球っこ講座は無事終了しました。

アンケートには、今回のワークショップを通して

「77億人という規模で世界を見ると遠い国のことで

身近に感じられなかったが、今回、100人という小規模で考えた事によって世界の貧困の問題を身近に感じたり、とても深刻な問題であり、見てみぬふりはできない状況になってきているというのを改めて考えさせられました。世界に目を向けることの大切さを学んだ。また世界を知ることによって、自分たちの生活を振り返り、世界の困っている国に目を向け、支援していくべきだ。最後のJICAの活動にも関心がわいた。もっとJICAのことについてやってほしい。他の国や他の人の経験談などもっと聞きたい。」など、意欲的な意見が出ていました。

けいはんな国際理解研究会のメンバーは、月1回SGN事務所でも部の打ち合わせを繰り返し、また部会に出席できない場合は、zoomでの参加により、皆なで議論し、アクティビティを練りました。国際理解研究会の活動として、今後も世界の現状に目を向け、参加型プログラムとして地域の方々に発信力ある企画、運営していきたいと改めて強い意気込みを感じました。

多文化子育てひろばいちご一会



第38回のいちご一会は「やってみよう！」4月17日のいちご一会(いちえ)は「マジックショー！」です。コロナ対策のために、2回に分けて行います。1回目は10時に始めて11時まで、2回目は消毒などの準備をして、11時15分に始めて、12時15分までです。定員は一回に12家族としました。

講師はマジック歴20年のベテランマジシャン、まげっと先生です。マジックショーを見たあとは、楽しいマジックを教えてもらいます！また、まげっと先生はイタリア語を勉強していたので、イタリア語のあいさつも教えてもらえます。



マジック教室の後は、グループに分かれ、自己紹介をし、好きなエンターテインメントについて意見交換の時間をとります。

コロナ禍以前は、交流の時間を、今より多くとることができていました。今は、一日も早く、心置きなく交流できることを祈りつつ、大切な時間を大切にしたいと思っています。

外国人サポートチャット

いちご一会で、「外国人サポートチャット(生活相談窓口)」をスタートして半年以上がたちました。京都府の南部や奈良県の北部の地域にお住まいの外国人住民の生活や子育てをサポートするために立ち上げました。現在45人の参加者で、参加者同士、メンバーの相談に答えたり、いろんな情報をシェアしたりしています。困ったことや知りたいことは、LINE OpenChat・Eメール・Facebook・Instagramで、気軽に聞くことができます。日本語・英語・中国語OK! 相談は無料です。



お知り合いの外国出身の方にぜひお知らせください。また、情報提供してくださる日本人の方もご参加 Welcome です!

LINE サポートチャットへの参加はこちら



・Facebook・Twitter もぜひ見てください ホームページには、活動したこと、お知らせやカレンダー、ボランティアの案内が書いてあります。また、外国人のための、生活や日本語の勉強に役に立つサイトの紹介もあります。日本語・英語・やさしい日本語で作っていますから、多くの人を読むことができます(この記事は「やさしい日本語」で書きました)。

<http://seikaglobalnet.wix.com/japanese/> または [せいかグローバルネット](#) [wix](#) でさがしてください。



フェイスブックやツイッターは、SGN からののお知らせや、イベントの写真などがたくさんあります。フェイスブックやツイッターをよく使っている人は、ぜひ「いいね！」や「フォローする」のボタンを押してください。SGN のお知らせや写真が、自分のフェイスブック・ツイッターでも見ることができます。



ホームページで、フェイスブック・ツイッターの(右のような)マークをクリックしてください。すべてのお問い合わせ、お申し込みは[ホームページ](#)、もしくはFAXで0774-72-5896 にお願ひします。

新型コロナウイルス感染防止対策のため予定が変更になる可能性があります。関係者には担当者からお知らせいたします。

2022 4 April

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
3 パソコン部会 事務所 (SGN)	4 連絡会議 (SGN事務所/ZOOM)	5 にほんご学習室 (役場交流ホール) 日本語教室 (役場交流ホール)	6	7	8	9 英会話教室 (むくのきセンター)
10 農場部会 (SGN農場)	11	12 にほんご学習室 (役場交流ホール) 日本語教室 (役場交流ホール)	13	14	15	16 オープンディ (SGN事務所)
17 いちご一会 (役場交流ホール) けいはんな国際理解研究会 (SGN事務所) 英語の歌を楽しむ会 (むくのきセンター)	18	19 にほんご学習室 (役場交流ホール) 日本語教室 (役場交流ホール)	20	21	22	23
24 農場部会 (SGN農場)	25	26 にほんご学習室 (201会議室) 日本語教室 (役場交流ホール)	27	28	29 昭和の日 理事会 (SGN事務所/ZOOM)	30

2022 5 May

日	月	火	水	木	金	土
1	2 連絡会議 (役場201会議室)	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6	7
8 農場部会 (SGN農場)	9 日本語教室 (役場交流ホール)	10 にほんご学習室 (201会議室)	11	12	13	14 英会話教室 (むくのきセンター)
15 オープンディ (SGN事務所) けいはんな国際理解研究会 (SGN事務所)	16 日本語教室 (役場交流ホール)	17 にほんご学習室 (休)	18	19	20	21
22 農場部会 (SGN農場) 英語カフェ (むくのきセンター)	23 日本語教室 (役場交流ホール)	24 にほんご学習室 (501会議室)	25	26	27	28
29 農場部会 (SGN農場)	30	31 にほんご学習室 (201会議室) 日本語教室 (西一丁目集会所)	1	2	3	4